

くるみ館・あんず館 広報誌

よつば

第54号

令和5年5月発行



コンテンツ紹介

施設長紹介…P2

リハビリの極意…P3

くるみ館新人職員紹介…P4～5

令和四年度アンケート集計結果のご報告…P6～7

水戸歴史物語、連載四コマ…P8

連載 4コマ



水戸歴史物語 第6回

ケアマネジャー岩間（水戸おもてなしマイスター）が昔の水戸の風

【戦後の千波湖周辺は、どのようになっていたのでしょうか？】

国土地理院で公開されている空中写真サービス。終戦直後の1947年12月3日(昭和22年)、米軍によって撮影された水戸市上空。千波湖が一面水田になっています(昭和22年～25年まで)。



【出典：国土地理院ウェブサイト】

<https://mapps.gsi.go.jp/contentsImageDisplay.do?specificationId=186908&isDetail=true>



【出典：水戸百年（偕楽園広場より千波湖一帯を眺めたもの）】

編集

後記

いつも、よつばをご覧いただきましてありがとうございます。新緑の美しい季節になってまいりました。新型コロナウイルスに関しては、五月八日より第五類へ移行されました。段階的ではありますが、くるみ館・あんず館もコロナ前の生活様式に少しずつ戻っていきけるように努めて参りたいと思います。

最後になりましたが、これからも、『よつば』をよろしくお読み致します。

相談室 関根

※昨年8月より、Instagramを開始致しました。ご家族様や地域の皆様にくるみ館の様子を発信できればと思っております。



左下のQRコードをスマートフォンで読み込んで頂くとご覧頂けます。フォローといいね！を宜しくお願い致します。



発行：社会福祉法人北養会

介護老人保健施設 くるみ館

ケアハウス

あんず館

編集：地域サービス委員会

〒311-4153 水戸市河和田町 3335-1

TEL 029-255-4774 FAX 029-255-5888



施設長紹介

この度、令和5年4月より、介護老人保健施設くるみ館、ケアハウスあんず館の施設長に就任いたしました、和賀育子と申します。水戸市で初めての老人保健施設として開設したくるみ館と茨城県初のケアハウスとして開設したあんず館。そんな歴史ある施設で、経験豊かな専門職と得意分野や多様な働き方で事業を支えるスタッフと共に働かせて頂くことは私にとって頼もしい未来への期待でしかありません。

また前任施設長の大森泰は、所謂私の師匠でございます。現在その大森から指導を受けながらの学びを重ねているところです。私自身も周りのスタッフに負けないよう、皆様に安心してご利用頂ける価値あるサービス提供に努めて参ります。

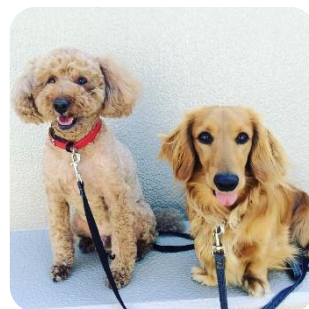
今年度のチャレンジを少々皆様に紹介させて頂きます。くるみ館とあんず館のことをもっと皆様に知って頂く為にSNSを始めとする広報活動に力を入れて参ります。またWithコロナとなり制限が緩和されていく中、地域との関わりを再開しつつ、市内や県内など枠を広げた専門職の活動の場を作っていく所存です。歩みを止めない施設、くるみ館&あんず館、皆さんお見逃しなくの乞うご期待で、宜しくお願いします。



フードドライブ
グリーン

「もったいない食品」を必要の人に届けます！

北水会グループでは地域福祉推進を担当しています。その中の一つのプロジェク トリーダーとしてフードド ライブグリーンを展開して います。



日々の癒しは
2匹のワンコの
散歩 and 変顔
写真を撮ること
と庭の草花を鑑
賞することです。



この度くるみ館・あんず館施設長を退任し、老人保健施設参与として、職務を遂行することになりました。十八年間という長きに渡り、施設長として勤務を全うできましたのも、ひとえに利用者様やご家族様、そして職員の皆様の支えがあったからこそ、感謝の念に堪えません。現在、くるみ館は、超強化型老健という老健施設の頂点の地位にいます。これからも、利用者の方々の在宅復帰とあんず館を含めた在宅生活の支援を、継続・発展させていただきたくお願い申し上げます。本当に長い間ありがとうございました。

【あんず館】

Q 職員の挨拶や言葉遣いは丁寧ですか？

良い	73%
やや良い	6%
普通	21%
やや悪い	0%
悪い	0%

Q 行事には満足されていますか？

はい	75%
いいえ	0%
どちらでもない	25%

Q 食事の内容と量に満足されていますか？

はい	78%
いいえ	5%
どちらでもない	22%

- ・野菜や果物をもつ少し食べたい。
- ・季節に合った食べ物を食べたい。

【訪問リハビリ】

Q リハビリの内容に満足されていますか？

はい	92%
いいえ	0%
どちらともいえない	8%

- ・細かな所まで気遣ってくれ大変ありがたく感謝しております。
- ・毎回楽しくリハビリしております。

Q リハビリの目標に満足されていますか？

はい	93%
いいえ	2%
どちらでもない	5%

- ・目標に向けて筋肉使い方を説明して下さい。
- ・月替わり等のメニューや新しい課題を提供して頂くと新鮮に臨めるのではないかと思います。

【訪問介護】

Q 訪問介護にご自分の意見や要望を気軽に言うことができますか？

はい	92%
いいえ	0%
どちらともいえない	8%

- ・良く声掛けて頂き安心して過ごしています。
- ・母の色々な話を聞いて下さってありがとうございます。

Q ヘルパーが援助すること、自分でできることは増えましたか？

はい	77%
いいえ	15%
どちらともいえない	8%

- ・良くやって頂きたくて片付けをするようになりました。

【訪問看護】

Q 専門用語を使わずに分かりやすく説明していますか？

はい	86%
いいえ	0%
どちらともいえない	14%

- ・分からないこと事やちょっとした変化の相談をするときへ対応してもらい感謝しております。
- ・丁寧に明るく接してくれます。

Q 訪問看護を利用することで、以前より安心できる生活になっていますか？

はい	86%
いいえ	0%
どちらともいえない	14%

- ・緊急時の電話にもしっかり対応してくれる。
- ・様々なアドバイス頂き、本人の状況に合わせて対応や環境の改善が出来ている。

【居宅介護支援】

Q ケアマネの介護保険やサービス利用説明は分かりやすいか？

はい	92%
いいえ	0%
どちらともいえない	8%

Q 相談に対して、ケアマネジャーはすぐ対応していますか？

はい	87%
いいえ	0%
どちらともいえない	13%

- ・何でも相談に乗ってくれます。
- ・きめ細やかな対応や事業者との取次をして頂き感謝しております。
- ・利用施設との対応、介護支援の相談等を親身になって対応して頂ける。

～リハビリの極意～ Vol.17

今回は、心優しい認知症ケア『ユマニチュード』について紹介したいと思います。

『ユマニチュード』とは「人間らしさを取り戻す」ことを意味するフランス語で、フランス発祥の認知症のケア技法のことです。「人間らしさと優しさに基づいた認知症ケア」を表現する言葉として、日本でも注目を集めている考え方です。

リハビリ課 作業療法士 久保友也

☆1979年、フランスの体育学専門家、イヴ・ジネスト氏とロゼット・マレスコッティ氏の2人が考案した技法が「ユマニチュード」です。看護や介護現場で「うまくいくケアと、いけないケアの違いとは何か？」を丁寧に観察することによって考案されました。

認知機能が低下した方は、介護者を拒絶したり、感情的になったりすることがあります。このような現場での数々の失敗体験をもとに、理論からではなく、介護ケアの実践の中で「ケアの本質は何か？」を求めることで考案された、シンプルで分かりやすい技法なのです。

☆現在、ご自身のご家族の介護で悩んでいる人もそうではない方も、この考え方に触れてみると、介護「する人」と「される人」の双方が人間らしく寄り添うことの大切さが見えてくるはずです。

☆ユマニチュードはご本人と一緒に伴走することを目標にしている介護ですが、ケアをされる側の状態によって、さらに3つにわけることができます。

- ①回復を目指す
- ②機能を保つ
- ③最後まで寄り添う

☆是非、介護を提供する側としてユマニチュードの学びを深めてみてはどうでしょうか。

【ユマニチュード4つの柱】

見る



話す



触れる



立つ



※LIFULL介護 ホームページより引用：

<https://kaigo.homes.co.jp/manual/dementia/care/humanitude/>

令和4年度アンケート集計結果のご報告

サービス向上委員会では、サービスの質の向上を図る為、くるみ館、あんず館のご利用者様・ご家族様に率直なご意見をお伺いするアンケートを毎年実施しております。

今年度も多くのご意見・ご指導等をお寄せいただきましてありがとうございます。さらなる改善につなげて参ります。

紙面の都合上、掲載できる数が限られた範囲となりましたこと、何卒ご了承下さい。また記名でアンケートにお答えいただいたご利用者様、ご家族様のご意見につきましては、後日、直接回答させて頂くことを申し添えさせていただきます。

くるみ館あんず館
サービス向上委員会

◎入所	83 枚配布	46 枚回収	回収率	55.4%
◎短期入所	43 枚配布	20 枚回収	回収率	46.6%
◎通所リハビリ	165 枚配布	75 枚回収	回収率	45.0%
◎あんず館	45 枚配布	34 枚回収	回収率	75.6%
◎訪問リハビリ	131 枚配布	62 枚回収	回収率	47.3%
◎訪問介護	88 枚配布	30 枚回収	回収率	34.0%
◎訪問看護	51 枚配布	22 枚回収	回収率	43.0%
◎居宅支援	195 枚配布	88 枚回収	回収率	45.1%

【短期】

Q 食事の提供について、楽しい雰囲気づくりや体調に配慮できていますか？

はい	90 %
いいえ	5%
どちらともいえない	5%

・本人の状態をみての判断ですが心地よく過ごさせて頂いているのがわかるのでとても有難いです。

【入所】

Q 体調不良時や緊急時など施設からの連絡や対応は迅速・適切ですか？

はい	98 %
いいえ	0%
どちらともいえない	2%

Q プライバシーや個人情報の保護についての配慮はできていますか？

はい	93 %
いいえ	0%
どちらともいえない	7%

◎くるみ館での生活がほとんど分かっていない。↓ ご連絡をいただければその都度様子等をお伝え致しますので遠慮なくお声かけください。制限はありますが対面会が可能となっております。

◎食べ物の持ち込みを多少認めてもらえたら。↓ 現在、栄養管理を行う上で食事管理が欠かせません。食べ物の持ち込みは遠慮頂いております。再度検討させて頂きます。

【通所リハビリ】

Q 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士によるリハビリに満足されていますか？

はい	82 %
いいえ	4%
どちらともいえない	14 %

Q 介護職員が行う生活リハビリに満足されていますか？

はい	85 %
いいえ	3%
どちらともいえない	12 %

・ストレス緩和の一環としてのリハビリに大きく期待しています。皆様の親切な対応に感謝しています。

◎帰る際、車の中にいる時間が長いので、全員乗ったら出て欲しい。↓ 車内待機時間を短縮できるよう努めてまいります。

◎送迎時の「ゆれます」「曲がります」の声掛けがあると安心して乗れる。↓ 運転をする職員に声掛けをするよう指導いたしました。

くるみ館

介護課



☆大砂 侑希(おおすな ゆうき)

☆介護福祉士(2 階)

☆今後の目標

利用者様に「ありがとう」と感謝をしていただける職員になる為に、介護技術の向上、利用者様の気持ちを汲み取れる観察力の向上を目指していきます。



☆酒寄 陽桜(さかより ひお)

☆介護福祉士(3 階)

☆今後の目標

なるべく早く業務に慣れ、利用者様の笑顔を引き出せる職員になりたいです



高野 華帆(たかの かほ)

☆介護福祉士(4 階)

☆今後の目標

できるだけ早く業務内容を把握し、現場で必要とされる人間性を作っていきたいです。学んだ知識や技術を元に臨機応変な介助を提供していきたいです。

～紹介内容～

☆名 前 ☆職 種 ☆今後の目標



新人職員紹介

リハビリテーション課



☆三輪 恭子(みわ きょうこ)

☆言語聴覚士(ST)

☆今後の目標

第一に利用者様を笑顔にすることです。利用者様一人ひとりを理解し、ニーズに応えられるよう過ごしやすい環境作りをして、利用者様に寄り添いサポートしていきたいです。



☆小松 亜衣子(こまつ あいこ)

☆理学療法士(PT)

☆今後の目標

業務を早く覚えて、利用者様のことを考えながら適切に介入できるようになりたいです。



☆廣瀬 睦(ひろせ むつみ)

☆理学療法士(PT)

☆今後の目標

利用者様の顔と名前を覚え、一人ひとりに寄り添えるようになりたいです。

陽春の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、今年は介護課に三名、リハビリテーション課に三名、計六名の職員が入職いたしました。皆非常に明るく元気で笑顔が素敵な職員です。この場をお借りいたしました。簡単ではございますが、紹介させていただきます。新人職員は、北水会グループの合同研修に参加し、福祉・介護の基本を学んだ後、四月一日付でくるみ館に配属されました。現在は各担当部署において、施設内研修や実際の業務にあたり、知識取得、技術向上に日々精進しているところであります。

地域サービス委員会